

USB ドライバインストールマニュアル

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、弊社に無断では使用できませんのでご注意ください。

本書および本ソフトウェア使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、弊社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

W62PT以外の電話機では使用できません。

「Microsoft® Windows®」は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他、本書で記載しているシステム名、製品名などは各社の商標または登録商標です。

なお、本文中では ™マーク、®マークは表記しておりません。

目次

1. はじめに	2
2. USBドライバをインストールする	3
3. 接続を確認する	8
4. USBドライバをアンインストールする.....	10
5. コマンドリファレンス	13
6. よくあるご質問	14

はじめに

本書は、「W62PT」とパソコンとを「USBケーブル(試供品)」を使用して接続し、インターネット通信を行うための「USBドライバ」のインストール方法を説明しています。

なお、ドライバのインストールにより、「W62PT CD-ROM」(同梱のCD-ROM)に収録の「パケットカウンター」、「パケット通信最適化ツール」もご利用いただけます。

■ ご利用上の注意

- ・ USBケーブルを使用し、一度インストールを行ったUSBポートと違うUSBポートへ接続すると、新たに機器を認識するため、COMポート番号が変更されます。常に同じUSBポートでご使用ください。
- ・ 機器をPCへ接続した際に、COMポート(COM3など)が割り当てられます。非接続状態では、本デバイスに割り当てられるCOMポートは存在しません。
- ・ COMポート番号は、使用するPCの環境により異なります。
- ・ 携帯電話と通信中に機器を取り外さないでください。通信中のデータが失われることがあります。
- ・ CPUの処理能力が不足している場合、通信速度が低下することがあります。
- ・ 他のUSB機器と同時にご利用の場合、通信速度が低下することがあります。
- ・ 本インストールマニュアル以外の手順では「W62PT USBドライバ」のインストールができない場合があります。

■ 動作環境

Item	Required Specification
Operation System	Microsoft Windows XP/Vista 32ビット版/64ビット版の各日本語版 ※Windows 98/Meではご使用いただけません。
CPU	Pentiumプロセッサ300MHz以上、または同等の性能を有する互換CPU
ハードディスク	10MB以上の空き容量
メモリ	64MB以上を推奨
USB ポート	USB1.1以上

USBドライバをインストールする

インストールを開始する前に以下の項目をご確認ください。

- ・Administrator(管理者)権限のあるユーザーアカウントでログインしてください。
- ・Windowsで起動中のアプリケーションを終了してください。

※ インストール完了までW62PTをパソコンに接続しないでください。

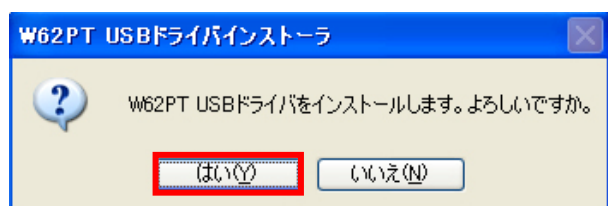
Windows XP ご使用の場合

1. インストールを開始する。

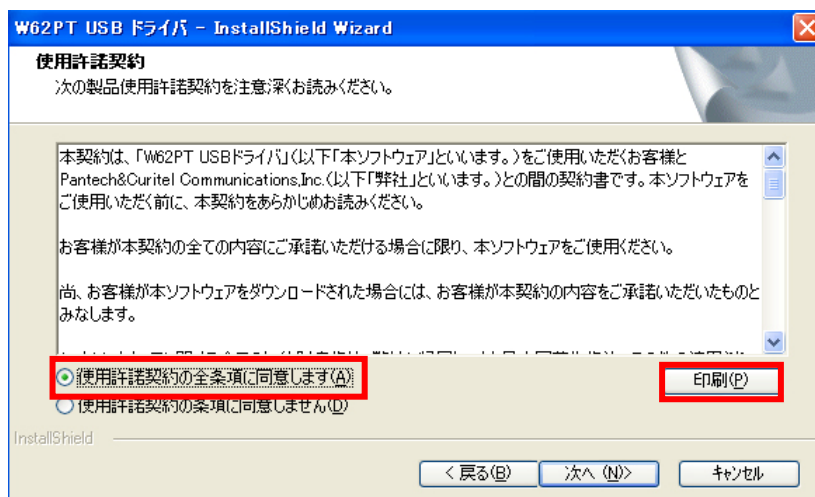
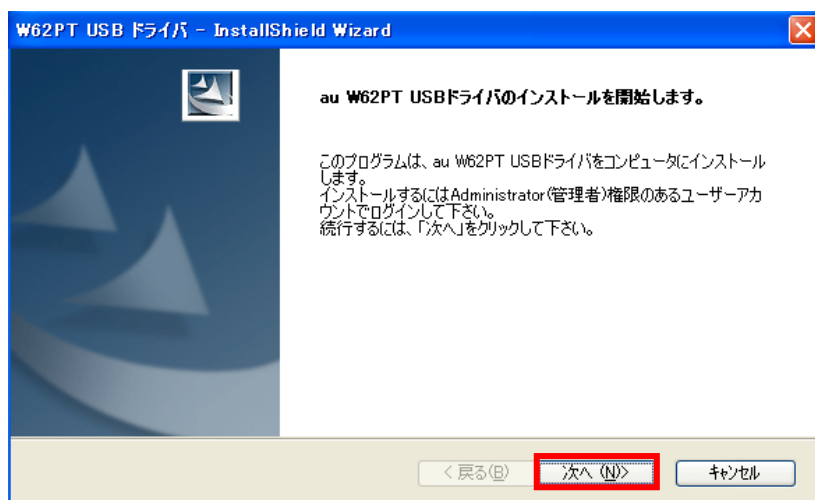
「W62PT CD-ROM」の「USBドライバ」の[開始]をクリックしてください。



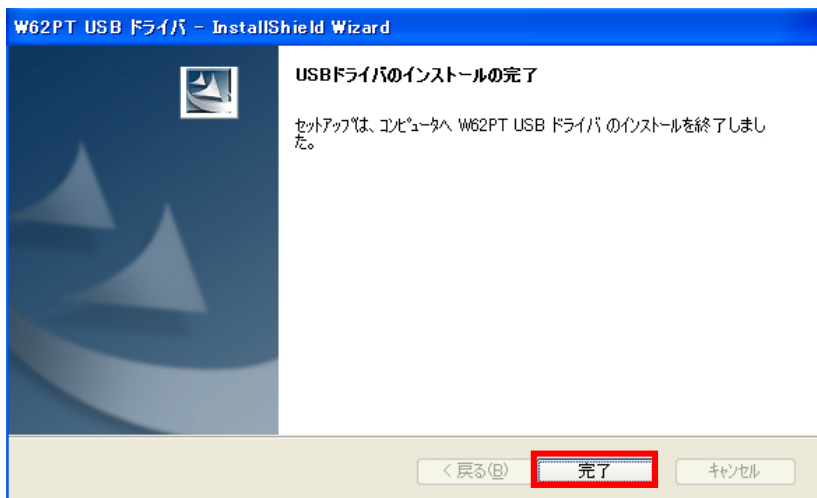
2. 「はい(Y)」をクリックし、パソコンにW62PTを接続していないことを確認してから、「OK」をクリックする。
インストール処理中の画面が表示されます。しばらくお待ちください。



3. 内容を確認してから、「次へ(N)」をクリックする。
ソフトウェア使用許諾契約書が表示されますので、よくお読みください。



4. 「完了」をクリックする。

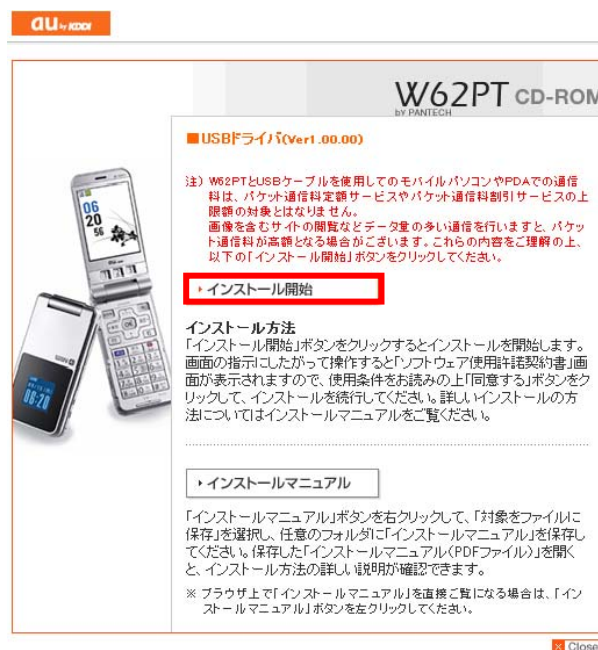


Windows Vista ご使用の場合

- ※ インストールする場合は、Administrator(管理者)権限のあるユーザーアカウント(利用者資格)でインストール作業をしてください。
- ※ インストールする場合は、デスクトップなどに保存を行い、インストール作業をしてください。
- ※ Windows Vistaの場合は、「デバイスマネージャ」をクリックすると確認画面が表示されるので「続行(C)」をクリックします。

1. インストールを開始する。

「W62PT CD-ROM」の「USBドライバ」の[インストール開始]をクリックしてください。



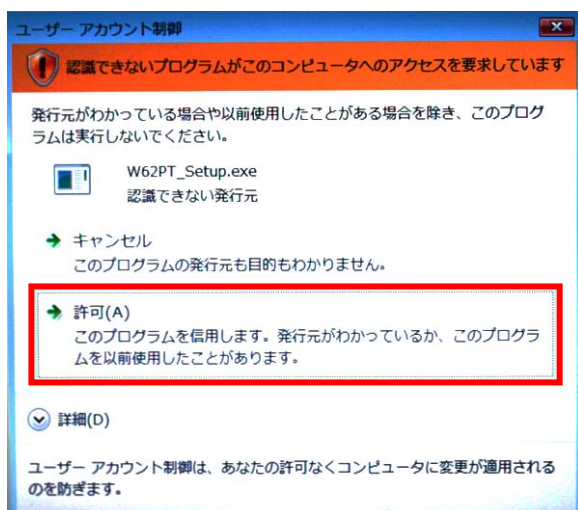
2. ファイルをダウンロードする。

ファイルのダウンロード画面が表示されます。[保存]をクリックしてください。



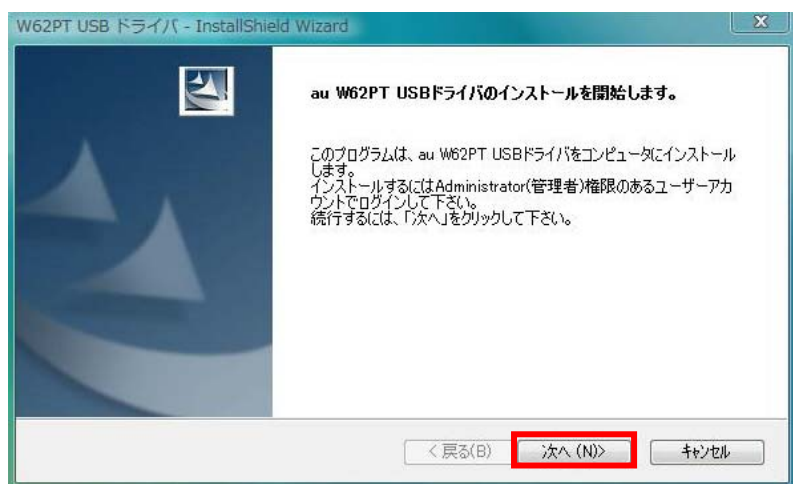
3. ユーザーアカウントを制御する。

ユーザーアカウント制御画面が表示されます。[許可]をクリックしてください。



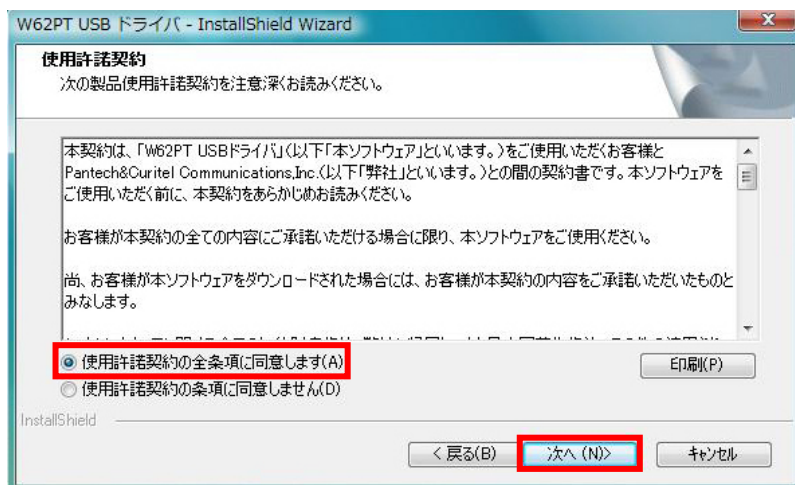
4. USBドライバをインストールする。

USBドライバのインストール画面が表示されます。注意事項を確認し、[次へ]をクリックしてください。



5. 使用許諾契約

「W62PT USBドライバ」の使用許諾画面が表示されます。内容を読んで同意される場合は[はい]をクリックしてください。インストール処理中の画面が表示され、インストールが行われます。



6. インストールを終了する。

下の画面が表示されましたら、インストールは終了です。[OK]をクリックしてください。

※ インストールを中止するとドライバのインストールが失敗しますので、ご注意ください。

※ インストール正常終了後は、デスクトップに保存した「W62PT USBドライバ」は必要ありませんので削除してください。



接続を確認する

パソコンが「USBドライバ」を正常に認識しているか、以下の手順で確認できます。

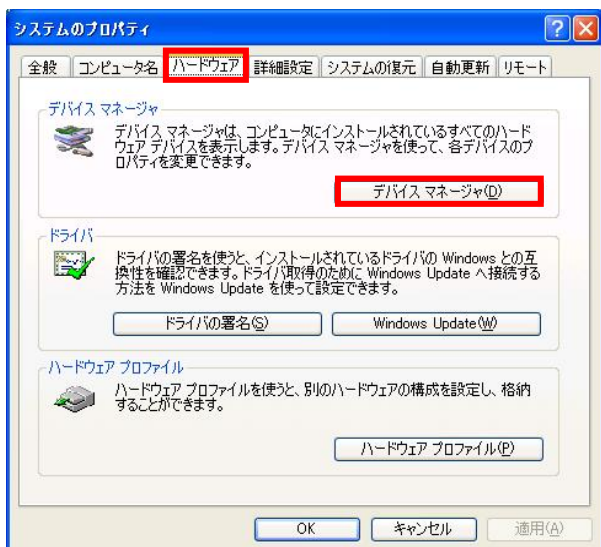
- パソコンにUSBケーブルを接続します。
- W62PTに電源を入れ、待受画面を表示してから、USBケーブルを差し込みます。

1. パソコンの「システムのプロパティ」画面を表示する。

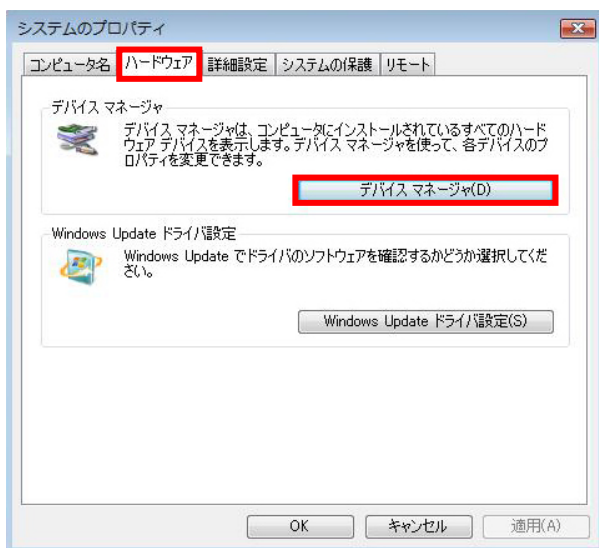
- Windows XPの場合
Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「パフォーマンスとメンテナンス」を開き、「システム」をクリックします。
- Windows Vistaの場合
Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「デバイスマネージャ」をクリックします。

2. Windows XPの場合は、「ハードウェア」タブにある「デバイスマネージャ」をクリックする。

- Windows XPの場合



■ Windows Vistaの場合



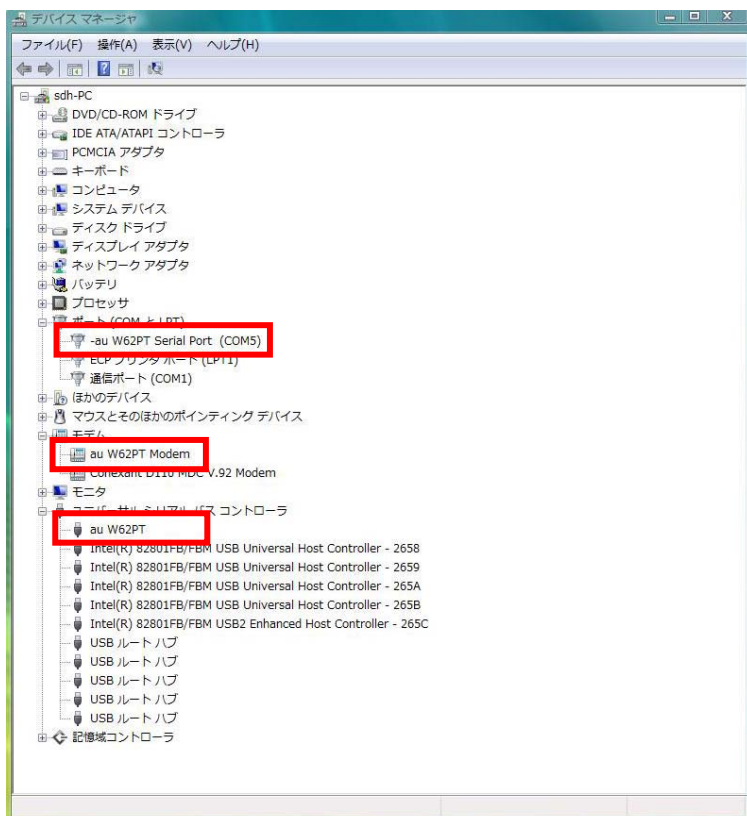
3. デバイスマネージャ

[ポート(COMとLPT)]をダブルクリックする場合、[au W62PT Serial Port]が表示され、[モデム]をダブルクリックすると[au W62PT Modem]が表示され、正常に接続されていることを示します。

※ デバイスマネージャで表示されない場合や“？”マークが表示されている場合には、「USBドライバ」の再インストールを実行してください。

※ デバイスマネージャの上部メニューの[表示]設定を[デバイス(種類別)]にしてください。

※ COMの番号はパソコンの環境によって異なります。



USBドライバをアンインストールする

アンインストールする前に

- ドライバのアンインストールは、管理者権限でコンピュータにログオンしている必要があります。
- Windowsで起動中のアプリケーションを終了してください。
- アンインストール後にパソコンの再起動を行います。編集中のファイルを保存しておいてください。

※ 同梱のUSBケーブル(試供品)をパソコンに接続しないでください。

※ お使いの環境によってはセキュリティの警告画面が表示されます。「実行」または「開く」ボタンをクリックしてください。

※ 画面はWindows Vistaのものです。

1. コントロールパネルを開く。

Windows XPの場合

[スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]の順にクリックします。

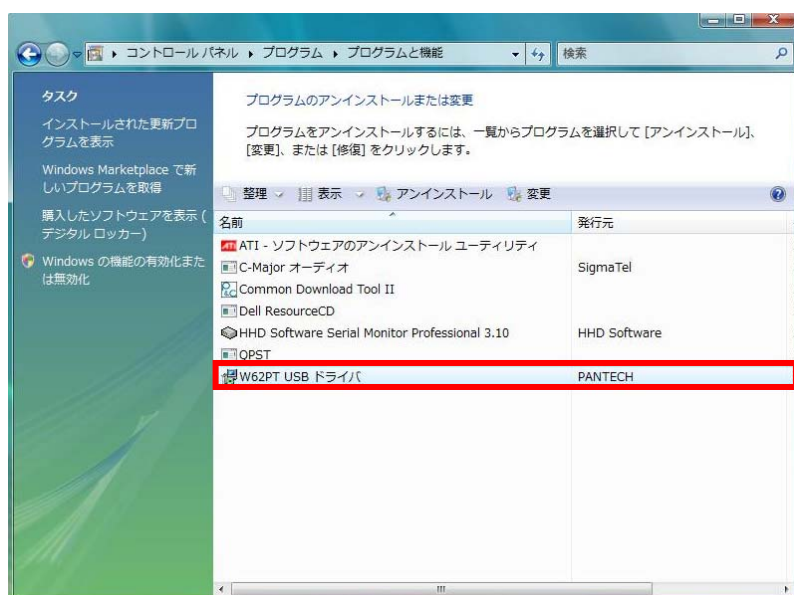
Windows Vistaの場合

Windowsの[スタート]→[コントロールパネル]→[プログラム]の中にある[プログラムのアンインストール]をクリックしてください。



2. 「au W62PT Software」を選択し、[変更と削除]をクリックすることで、“USBドライバ”の削除が開始される。

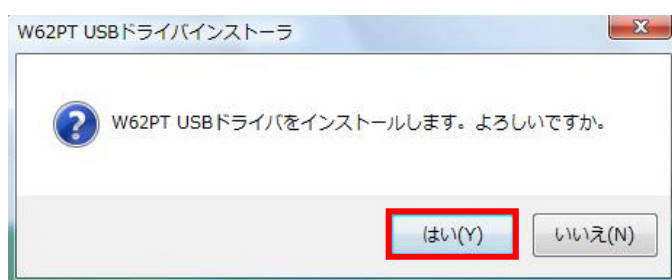
Windows Vistaの場合は一覧から「au W62PT Software」を右クリックし、[アンインストールと変更]をクリックします。引き続きユーザーアカウント制御画面が表示されることがあります。
[続行]をクリックしてください。



3. USBドライバの削除を確認する画面が表示されますので、[はい(Y)]をクリックする。



4. 下の画面が表示されますので、[OK]をクリックする。



5. パソコンの再起動の実行を促す画面が表示されますので、起動している他のアプリケーションをすべて終了させ、パソコンからUSBケーブルが外れていることを確認してから、[はい(Y)]をクリックする。

パソコンが再起動されます。再起動後、CD-ROMをパソコンにセットし直してUSBドライバのインストールを行ってください。



※ USBドライバがインストールされている状態で再インストールを行うとアンインストールされます。

コマンドリファレンス

■ ATコマンド一覧

ATコマンドは、“AT”に続いて“コマンド”と“パラメータ”を入力し、最後にエンターキーを押すとコマンドが実行されます。
パラメータ値を省略した場合は“OK”を返します。
なお、コマンドの入力は、大文字・小文字ともに可能です。

コマンド	コマンド名称	書式	解説
/	再実行	A/<CR>	直前のATコマンドをもう一度実行する。
D	ダイヤル	ATD[ダイヤルナンバー]<CR>	ダイヤル発信する。
En	コマンドエコー	ATEn<CR>	コマンドキャラクターのエコーバック n=0: コマンドエコーしない n=1: コマンドエコーする(初期値)
In	アイデンティフィケーション	ATIn<CR>	製造メーカーと製品名をパソコンに通知します。 製造メーカー: +GMI: Made by Pantech&Curitel Communications, Inc. 製品名: +GMM: W62PT
Qn	リザルトコードの制御	ATQn<CR>	リザルトコードをパソコンへ返す。 n=0: リザルトコードを返す n=1: リザルトコードを返さない(初期値)
Vn	リザルトコードの選択	ATVn<CR>	リザルトコードの種類を選択 n=0: 数字形式 n=1: 文字形式(初期値)
&Cn	DCD信号の制御	AT&Cn<CR> ご注意: デフォルト値で ご使用ください。	DCD(受信キャリア検出)の制御 n=0: 常にDCDをON n=1: パケット通信がアクティブのときのみON(初期値)
&Dn	DTR信号の制御	AT&Dn<CR> ご注意: デフォルト値で ご使用ください。	DTR(データ端末レディ)の制御 n=0: 常にDTRを無視 n=1: オンライン状態でDTR信号がONになるとオンラインコマンドへ移行 n=2: オンライン状態でDTR信号がONになると回線を切断しオフラインコマンドへ移行(初期値)

■ リザルトコード一覧

数字	文字	説明
0	OK	コマンドを正常完了
1	CONNECT	相手モデムと接続
3	NO CARRIER	キャリアが検出できない
4	ERROR	コマンドエラー

よくあるご質問

Q: Windows 98/MeおよびMacで使えるドライバはありますか？

A: 本ドライバはWindows XP/Vista 32ビット版/64ビット版専用です。Windows 98/MeおよびMac用のドライバは提供しておりません。

Q: このUSBドライバを「W62PT」以外の携帯電話機で使用してもいいですか？

A: 本ドライバは「W62PT」専用のUSBドライバです。他の携帯電話機ではお使いになれません。

Q: USBドライバはインターネットでダウンロードすることはできますか？

A: はい。USBドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページからダウンロードすることができます。

auのホームページ

<http://www.au.kddi.com/usbwin>

Pantechのホームページ

<http://jp.pantech.com/>

Q: その他、USBドライバについて質問があるのですが。

A: 下記の窓口へご連絡ください。

■お電話でのお問い合わせ

Pantech Wireless Japan株式会社 お客様相談窓口

URL: http://jp.pantech.com/support/download_w62pt.html

電話番号: 03-3239-9622

※ 営業時間 10:00～12:00 14:00～17:00

(土曜、日曜、祝日、当社特定定休日を除く)

※ 上記窓口へのご相談はUSBドライバに関するお問い合わせに限らせていただきます。